

### ①落ち葉がいっぱい！

今月はバスに乗り、宝塚市と川西市の境にある公園までやってきました。公園に到着すると、珍しい遊具や見た事がないような量の落ち葉に大興奮の様子で、一目散に遊び始めました。今回も友達が楽しんでいる遊びが気になるのか、気付けばみんなで集まり、遊ぶ場面が何度も見られました。特に、長い枝をほうきのようにして、落ち葉を集める遊びが盛り上がっていました！



### ②秘密基地をつくろう！

自由遊びの後は、秘密基地づくりをしました。どこから見つけてきたのか、次々に長い枝を運び、紐を使って固定しておられました。「入口はここにしよう！」、「この枝は横向きがいいね！」とアイデアを出し合い、途中からは地元に住む同年代の男の子と女の子も加わり、作業を進めました。みんなの意気込みの強さもあり、あっという間に基地の壁が出来上がりました。



### ③完成！

基地の外枠が出来ると、入口に看板を作ったり、ドングリで飾り付けをしたり、完成を目指して工夫する姿が見られました。上手いかなと落ち込む場面もありましたが、作業を進める中で「これ使う？」、「ありがとう！」とそっとフォローし合う姿が見られ、温かい気持ちになりました。完成後は、みんなで家族ごっこを楽しみ、秘密基地を満喫しておられました。

### ④何して遊ぶ？

残りの時間は広場で走り回って遊びました。午前中のように自然と広がっていく遊びではなく、始める前に遊びやルールをみんなで決めて遊びました。風が冷たい日でしたが、汗が出るくらい走り回り、くれよんでは初めてやる遊びにも挑戦しました。沢山意見が出たので、時間の都合でできない遊びもありました。できなかった遊びは来月みんなで楽しもうね！！



今月は森が隣接する公園で遊びました。いつものように自由遊びから活動が始まり、遊具で遊んだり、木の枝で落ち葉を集めベッドを作ったり、誰かが始めた遊びがみんなへと広がっていきました。またフレンドリーなメンバーのみんなは、地元に住む方とも友達になり、一緒に秘密基地作りを楽しみました。そして午後からは、『みんなで楽しむ遊びを決める』という新しい事に挑戦しました。普段は遊びが自然と広がる事が多い為、意見を出して決めるのは難しそうでした。どうしてその遊びがやりたいか説明したり、自分の意見が通らなくて拗ねる友達を励ましたり、言葉で伝えようとする姿が印象的でした。これからも言葉でのやりとりを通して、自分の気持ちを伝え、友達の気持ちを考えていければと思います。

(生本 ひろみ)